

福島県看護協会

第10号

JANUARY.2025

いわき支部だより

記事内容

- P1. 支部長挨拶
P2. 病院紹介
P3. いわき支部活動報告 教育委員会／地域看護活動委員会
P4. 訪問看護紹介／役員・委員紹介／編集後記

いわき支部長挨拶

福島県看護協会いわき支部長 片 寄 睦 美
(社団医療法人養生会 かしま病院)



会員の皆様には、日頃より支部活動に多大なご協力・ご理解をいただき、心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は、2023年5月より5類へ移行され、研修会、講演会等のイベント開催も通常体制に戻りました。しかし、まだ感染状況には波があり、クラスターが繰り返されている現状もあります。どの施設においても、人員不足等の課題を抱え感染対応に奮闘している状況は続いています。

福島県看護協会は、今年度の目標に「顧客満足度向上」を掲げています。顧客である会員の皆様、看護職の皆様に満足していただくことが重要であり、そのことが、県民の皆様の医療の提供の満足度の向上につながると考えています。

ナースセンターではいわきサテライトに続き、2024年4月に会津サテライトが開所しました。ナースセンターの機能強化を図り、事業方針である「看護職の確保・定着のための働き続けられる職場環境づくりの推進」を進めています。

又、訪問看護総合支援センターの設置の検討も着々と進められています。

いわき支部では、各施設や各団体との連携を更に強化し、医療・介護の共通した課題に取り組み、看護職一人ひとりがやりがいを感じ、働き続けることができるように、支部活動の活性化を図っていきたいと考えています。

皆様、これからもご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



紹介

公益財団法人ときわ会 磐城中央病院

看護部長 木村 千春

当院はときわ会グループの施設として、地域に根差した病院を目指しております。

診療科も内科・腎臓高血圧内科・整形外科・外科を中心に、消化器・肛門科・泌尿器科・リウマチ科・ウロギネ科・婦人科・痛み外来など地域のニーズに合わせ診療科を拡大しています。また、グループ内の施設と協力して透析患者さんにも手厚く対応することを心掛けています。

手術に関しては、整形外科・外科・ウロギネ科等専門分野を中心に行っています。さらに、予防医療にも力を入れ、健診サロンをワンフロアで展開し様々な検査項目を実施し、各種健診・人間ドック・脳ドックに対応しています。

これからも、ときわ会グループの理念である「一山一家～地域の皆様と共に生きる～」のもと看護部理念である“心を込めた看護”を提供し、地域の皆様から信頼され、受診してよかったと言ってもらえるような病院を目指して努力してまいります。

ときわ会理念

「一山一家 ～地域の皆様と共に生きる～」

病 床 数 : 94床

- 地域一般病床 24床
- 地域包括ケア病床 20床
- 療養病床 50床

手 術 室 : 1室

- 整形外科
- ウロギネ科
- 外科
- 泌尿器科

外 来 : 10診療科

透析センター : 5床 (20名対応)

健診センター ワンフロアにて

- 人間ドック
- 脳ドック
- 各種健診
- PET
- CT

などに対応

看護職員 : 96名

勤務体制 : 2交代制

看護方式 : 固定チームナースング



こちらのコーナーでは、各委員会の活動のようすをお伝えします。



教育委員会

令和6年9月14日に、いわき市保健福祉センターで看護研修会を開催しました。残暑が残る中、44名の方が参加されました。研修テーマは「あらゆる場での意思決定支援～事例を通して学ぶ、認知症患者への意思決定支援～」と題し、認知症看護認定看護師、福島労災病院の菅野美香さん、呉羽総合病院の鈴木真由美さんよりご講演いただきました。講演内容は認定看護師としての院内活動、事例を通しての演者の関わりについてでした。講演後の質疑・応答では、各施設から活発な意見交換が行われました。超高齢社会の今だからこそ、他施設の質問や感想に共感し、さらに講師よりアドバイスをいただいたことで、学びを共有できる貴重な時間となりました。

いわき市医療センター 看護専門学校 ● 手戸 邦江



福島労災病院 菅野 美香 さん



呉羽総合病院 鈴木 真由美 さん



地域看護活動委員会

令和6年度地域看護活動委員会では、「2024ふくしま看護の日イベント」「まちの保健室」を行いました。看護の日のイベントは8月3日にいわき産業創造館で行われ、看護師を目指す中学生7名と保護者3名の参加がありました。平消防署員協力のもとBLS体験や高齢者模擬体験、血圧測定などを体験していただきました。アンケートでは、「看護師さんの仕事が見れてよかったです」「看護師になりたいと思いました」という声も聞かれ、とても充実した活動が行えました。

まちの保健室は9月14日にイオンいわき店で開催し、血圧測定、体脂肪測定、健康相談を行いました。看護協会のイメージキャラクターのかんごちゃんの登場後から、多くの方が参加し前年度を上回る50名近い参加がありました。参加された方の健康相談や、健康を保つために努めていることなどのお話を聞け、地域看護活動委員として今後も地域の方々の健康の保持、増進のための活動を開催していきたいと思います。

中村病院 ● 小山 香



BLS体験



進路相談



まちの保健室

訪問看護 紹介

当ステーションは介護保険が導入される前、平成7年4月に開業した、福島県でも歴史のある訪問看護ステーションです。

公益財団法人磐城済世会・おりづる地域連携センター内に所属し、いわき市平小太郎町に事業所を構え、平・近隣地区はもちろんのこと、いわき市内幅広いエリアで訪問看護を提供しています。スタッフは、いつでも明るく笑顔の6人です。訪問看護に長く携わっているベテランの看護師、病棟経験者が常駐し、看護だけでなく利用者様の生活全体を考え、看護を提供することを日々心がけています。

当ステーションの強みは、小児から高齢者、神経難病、悪性腫瘍の終末期、認知症、リハビリを必要とする方々など、幅広いニーズにお応えできるところです。それは、これまでに在宅において様々な経験や知識を積んできたスタッフだからこそ感じています。

磐城済世会では看護専門学校を併設しており、在宅臨床実習等で看護教育にも関わっています。看護師の卵である学生に在宅看護について興味を持ってもらえるよう、わかりやすく指導にあたり、いわき市の在宅医療の担い手になってもらうことを願っています。

当ステーションでは人工呼吸器を使用していたり、外出が難しい方々の外出支援等も行っています。コンサートや水族館、買い物、誕生会、結婚式等と一緒に出向き、共に寄り添い、その人らしい生活を一日でも長く過ごせるよう、在宅療養生活の喜びの支援もさせて頂いています。

今後も利用者様が住み慣れた在宅で健やかに、自分らしく生活が送れるよう支援していきたいと思っています。

おりづる訪問看護ステーション

所長 仲居美千子



役員・委員紹介

役員

役職	氏名	勤務先	担当
支部長	片寄 睦美	かしま病院	
副支部長	菅野 眞理	いわき市医療センター	渉外・広報
	佐々木礼子	福島労災病院	教育
	大澤 昌代	福島整形外科看護園	地域看護
書記	富岡智恵美	ときわ会常磐病院	議事録管理
	内海めぐみ	かしま病院	公文書発送
会計	野口 訓彦	医療創生大学	

教育委員

氏名	勤務先	担当
手戸 邦江	いわき市医療センター看護専門学校	委員長
加藤 貴子	松村総合病院	副委員長
西郡 里美	福島労災病院	副委員長
佐藤 裕子	ときわ会磐城中央病院	書記
河合真理子	呉羽総合病院	書記

地域看護活動委員

氏名	勤務先	担当
小山 香	中村病院	委員長
菅野 美香	福島労災病院	副委員長
坂本 聡子	いわき市医療センター	副委員長
齋藤 千代美	松尾病院	書記
志田 真澄	呉羽総合病院	書記

広報委員

氏名	勤務先	担当
福田 啓子	いわき市医療センター	委員長
武田 里美	長春館病院	副委員長
佐藤 初枝	ときわ会常磐病院	書記
下藤 一行	小名浜生協病院	書記



福島県看護協会 いわき支部だより

● 第10号 ●

令和7年1月 発行

発行者：福島県看護協会いわき支部

令和6年度支部だより第10号を発行し、皆様のお手元に届けることができました。日頃より看護協会の活動にご協力いただき、ありがとうございます。支部の活動の様子からもコロナ禍前の活気を取り戻してきているように感じ、うれしく思います。

今後も、いわき支部の元氣な活動を皆様にお伝えしていきたいと思っています。看護協会のホームページにも掲載しておりますので、是非ご覧ください。